



車高調よりローダウンは掛けられたが、純正と比べるに明確にアップしているため、まずはスプリングから交換でも、十分サマになる



コストを抑え気軽にアゲ系スタイルを楽しむならスプリングの出番。乗り心地もマイルドで、ノーマルからは大きな変化はない



リヤ側は純正同様の構造形状。溶接製法によってならかな形状に成形されておりバネシートも穏やかに立ち上がりてくる



純正ショックをベースに車高を上げているため伸び側のストロークに限界がある。そのため適度な車高アップに留めている



助手席インプレッション
PASSENGER SEAT'S IMPRESSION



足まわりメーカーの着目点!
MAKER'S CLOSE-UP

「試乗した車高調の減衰力は40段調整の真ん中でした。マットテレーンのオフロードタイヤでも不快感はなく、ロール量も程良く抑えられています。とくにスプリングにおいては純正と乗り心地は変わらない印象です」

ロングケースになれば負担は大きくなる。タナベでは厳しい社内基準を設けて横／横方向の100万回の耐久テストを実施している

DEVIDE UP40

デバイドUP210(1台分)
¥50,600 (RAV4)

- 車高アップ量: F: 30~40mm R: 30~40mm
- バネレート: F: 3.2kg/mm R: 4.0kg/mm
- 対応車種: RAV4、ハリアー、ブリザード、ライク、ウェゼル、CX-3、CX-5、CX-8、エクストレイル、エクリプスクロス、デリカD:5、クロスビー、ジムニー、ハスラー、C-HR、スーシーアギア他多数

リフトアップ
スプリング

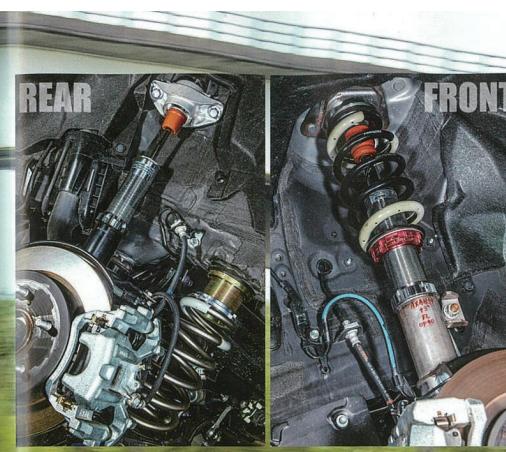
DEVIDE FT
F: 16x7-35

デバイドはSUVをターゲットにしたホイール取扱いをしている。FTはディーフコールドを配したストロングな12本スポークタイプ

他にもRAV4に最適なバージョン

サステック・
ストラットタワーバー

ストラットタワーバーもタナベの看板アイテム。ボディ剛性が程良く高まり、足まわりの性能を最大限に引き出すことが可能



ショックは十分なストロークを確保したロングケースタイプ。車種ごとに足まわりの構造を分析してアゲ系専用の車高調に仕上げている。写真は試作品だ



車高を上げても伸び側ストロークはしっかりと確保されている。よりインパクトのあるアゲ系スタイルを望むなら車高調がオススメ



DEVIDE UP40

デバイドUP40
● ¥217,800 (RAV4)

- 車高調整範囲(比率比): F: 0~+46mm R: +15~+47mm
- 推奨車高: F: +25mm R: +30mm
- バネレート: F: 6.0kg/mm R: 5.0kg/mm
- 対応車種: RAV4、ハリアー、ブリザード、ライク、ウェゼル、CX-3、CX-5、CX-8、エクストレイル、エクリプスクロス、デリカD:5、クロスビー、ジムニー、ハスラー、C-HR、スーシーアギア他多数

TANABE

タナベ

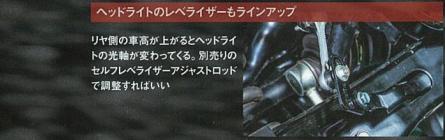
072-728-6700

<https://www.rd-tanabe.com/>

車高はノーマルからフロントが+46mm、リヤが+47mmまで上げることが可能。最高値にすれば荒れオフロード走行も楽しめる



フロントのアッパーマウントはキャンバー調整式。車高を上げるとキャンバーはポジティブ側に傾くので矯正してやりたい



ヘッドライトのレバーライザーやラインアップ

リヤ側の車高が上がるほどヘッドライトの光路が変わってくる。別売りのセレフヘッドライトアジャストメントで調整すればいい

ライト派も本格派も
楽しめるアゲ系フォルム

Lowdown
徹底ローダウン特集
車高調/エアサスの今を網羅

HEIGHT
ADJUSTABLE
SUSPENSION
車高調編

全長
調整式
減衰力
40段調整
1年 or
1万km保証

車高調

